

## 第2回 立野小学校 授業研究会

### 講師

横浜市立恩田小学校

横浜市立荏田西小学校

校長

校長

寶來 生志子 先生

遠藤 淳子 先生

### 授業者 1年1組 中里 優子 生活科「がっこうと なかよし だいさくせん」



学校を支えている人々と交流し、分かったことを伝え合う活動を通して、自分たちの生活を支えている人々の存在に気づき、自分との関わりを考えていくことができるような授業をしました。

子どもたちは、「図書ホールの先生に、本の借り方の秘密を教えてもらったよ。」「保健室の先生は、たくさんの人が一度に来ても順番に手当してくれるんだって、すごいね。」「技術員さんはチームで働いているよ。」「協力しているからきれいにできるんだね。」「ぼくたちも教室の掃除を頑張ればもっと学校と仲良くなれるんじゃないかな。」と考えを深めていました。

講師の先生からは、子どもたちが安心感をもって伝え合っていた。この時期特有の子どもたちの表現を受け止め、子どもの姿から見取っていたと評価いただきました。また、これからも子どもの不思議だと思ったことに価値付けし、不思議や疑問に立ち止まり考えを深めていくことのできる子を育ててほしいとお話いただきました。

### 授業者 2年1組 茅野 美琴 生活科「やさい だいすき」



野菜にどのようなお世話をしているのかを話す活動を通して、成長の変化を捉えながら観察をし、野菜に対する思いや願いをより強くしていく授業をしました。

野菜の健康観察をして、「私のキュウリの実が増えたよ。」「葉の裏はふわふわのとざらざらのがあったよ。大発見した。」「葉の色が黄色くなっていて心配だな。」と子どもたちが話していました。

講師の先生方からは、「野菜をすぐに見ることができるような環境になっていて、子どもと野菜の距離が近くてよい。」と評価をいただきました。